



2026年3月31日

各 位

会 社 名 リーダー電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾 行造
(コード6867・スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 取締役経営管理室長 松尾 元喜
電 話 045-541-2121

当社の筆頭株主であるACG グロース1号投資事業有限責任組合の名称変更 および無限責任組合員 (GP) の地位の承継について

2026年3月31日付にて、当社の筆頭株主であるACG グロース1号投資事業有限責任組合の名称が変更されたことおよび無限責任組合員 (GP) の地位をアイ・オー・キャピタル株式会社 (本店：東京都港区、代表取締役：堀江 聡寧、以下「IOC」) がAnchor Capital Group 株式会社より承継したことをお知らせいたします。

記

1. 当社の筆頭株主の名称変更

変更前	変更後
ACG グロース1号投資事業有限責任組合	IOC グロース1号投資事業有限責任組合

2. 無限責任組合員 (GP) の地位の承継の背景と目的

IOC グロース1号投資事業有限責任組合 (旧：ACG グロース1号投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」) はこれまで、当社の成長支援を目的として運営されてまいりました。この度、本ファンド立ち上げ時よりの当社の支援を主導してきた堀江聡寧氏が代表を務めるIOCへ無限責任組合員 (GP) の地位を移転することとなりました。

IOCは、「現場密着型のハンズオン支援」のノウハウを有しており、また、外部提携を通じて、最先端の「最適化AI」や「DX・デジタルマーケティング」の支援ノウハウの獲得を進めております。

当社は、長年にわたり放送・映像業界向けの電子計測器分野で高度な技術力を誇り、グローバルな放送・映像業界において確固たる地位を築いてきており、近年は、動画制作の自動化・省力化を目指す「Video Management Automation (VMA)」事業を開始し、電子計測器メーカーからAIを活用した動画制作ソリューション企業への進化を目指しています。

今回の地位承継により、今後、上記のようなノウハウを積極的に活用することが可能となり、当社により迅速かつ機動的な意思決定、および営業効率の飛躍的な向上やサプライチェーンの最適化など、科学的なアプローチによる企業価値の最大化を進めてまいります。

3. アイ・オー・キャピタル株式会社の概要

会社名	アイ・オー・キャピタル株式会社 (IO Capital, Inc.)
代表者	代表取締役 堀江 聡寧
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目8番2号鉄鋼ビルディング4階 (本店：東京都港区白金台五丁目13番9号)
設立日	2010年3月
事業内容	プライベート・エクイティ投資、経営コンサルティング、最適化 AI・DX を活用した企業価値向上支援
URL	https://iocapital.jp/

4. 今後の見通し

本件による当該筆頭株主の名称および無限責任組合員以外の変更はございません。なお、本件が当社の当期連結業績に与える影響もございません。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上